



県南地方園芸振興セミナー（ハクビシン対策）について

令和5年7月10日
福島県県南農林事務所

1 目的

県南地方は、野菜、果樹といった園芸品目において、県内有数の産地を形成しており、今後も消費地への供給基地として持続的な発展が期待されていますが、果物では収穫前にハクビシンによる被害が大きな問題となっています。既存のハクビシン対策としては電気柵の設置が普及していますが、除草管理等ができずに効果を十分に発揮できない、あるいは、正しい設置と効果について理解が広まっていないことから柵の設置をあきらめている場合もあります。そのため、ハクビシンの習性を利用し、より効果的で管理が簡便な対策について理解を深め、県南地方の園芸品目のさらなる生産振興を目的に本セミナーを開催します。

2 主催

福島県県南農林事務所

3 日時・場所

令和5年7月14日（金） 13:15～14:15（報告・講演）
14:45～15:45（現地研修）

- （1）報告・講演 五箇市民センター
住所：白河市田島明治11-1
- （2）現地研修 朝見恭之氏 ぶどうほ場
住所：白河市本沼東ノ入

4 内容

（1）報告・講演

- ア 内容：「県南地方におけるハクビシンによる園芸品目の被害状況について」
説明：福島県県南農林事務所 農業振興普及部 副主査 芝祥太郎
- イ 演題：「ハクビシン等中型生物の生態について」
講師：野生生物研究所「ネイチャーステーション」 代表 古谷益朗 氏

（2）現地研修

- 内容：「侵入防止柵『かたまったくん』を活用したハクビシン対策について」
講師：野生生物研究所「ネイチャーステーション」 代表 古谷益朗 氏

5 参集者

認定新規就農者、園芸品目生産者、市町村、JA全農福島、JA夢みなみ、
JA東西しらかわ、農業短期大学校、農林事務所 等

問合せ先
福島県県南農林事務所 農業振興普及部
副部長 大槻 晃太
電話 0248-23-1561